

わたしの 妊娠報告書

記載日 2015年 11月 8日

おめでた宣言日	2015年 10月
年齢 (39) 歳	平成 (22) 年 (6) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(2) 年 (6) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法 (?) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法 (?) 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	(4) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> IDOST 法	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精	(1) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

諦めないこと。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

- ・人工授精では、成功せずに回数を重ねて行っていると不安も増強するため、途中で治療を休み休息することが必要だった。
- ・体外受精では、採卵が体力的に一番疲労した。胚物植後のルテイン錠は服用時にスムーズにいかないこともあり、継続することが辛かった。

その他（通院・治療費・家族など）

- ・通院回数が多く、仕事と両立するには体的・精神的に負担が重かった。
- ・金銭的負担もかなり重い。
- ・夫が全面的に協力してくれたので、上記の負担を乗り切ることができた。

治療中の方へのアドバイス

- ・夫の協力は不可欠です
- ・夜診や休日診療があっても通院回数が多いため、仕事との両立は正直大変です。よって家族だけでなく、職場の理解も必要です。
- ・スタッフの方々が小さな困り事でも対応してくれて下さるので、一人で悩まないことが大切だと思います。

スタッフへのご意見など

先生から頻回な通院を指示されますが、仕事上平日は夜診しか行くことができませんでした。しかし予約をとろうとすると、受付の方は「予約はパンパンです!」と言われ、苦痛してしまいました。受診回数・予約枠について考慮頂けると幸いです。スタッフの皆様方には長い治療期間中、サポートして頂きまして心より御礼申し上げます。